

# ANZEN

NO 145  
2026 SPRING

## 全国安全週間

2026年7月1日▶7日

準備期間 6月1日▶30日



安全衛生ポスター 最優秀賞

「目指せ！労働災害ゼロ 小さな事も見逃さによい」

西日本支店 伊集 杏華（伊集 愛里華 家族）

小さな違和感 大事にしよう！

変化の中にリスクは潜む

安全衛生標語 最優秀賞

社員 酒井 優治 作品

# ANZEN

ANZEN NO.145 SPRING

## CONTENTS

◇「名誉会長 退任のご挨拶」	
大日本土木株式会社	代表取締役 竹田 勝一…………… 1
◇「2026年度安全衛生管理計画推進にむけて」	
大日本土木安全協会	名誉会長 細野 俊英…………… 1 (大日本土木(株) 常務執行役員)
◇「新事業年度を迎えて」	
大日本土木安全協会	会 長 森屋 泰則…………… 2 (株)森屋製作所 代表取締役会長)
	東 京支部長 深津 三峰男 …… 2 (児玉建設(株) 常務取締役)
	名古屋支部長 酒井田 雅一…………… 3 (株)酒井田工務店 代表取締役)
	大 阪支部長 山川 数也…………… 3 (株)山川 代表取締役社長)
◇2025年度 安全衛生・環境 ポスター、標語入選作品 …………… 4	
◇受賞作品集 安全衛生ポスター・環境ポスター <最優秀賞> …………… 6	
	<優秀賞><優良賞> …………… 8
	安全衛生標語・環境標語 <最優秀賞・優秀賞・優良賞> …… 9
◇本部だより …………… 10	
◇支部だより <東京支部・名古屋支部・大阪支部> …………… 12	
◇2026年度 大日本土木安全協会 本部役員名簿 …………… 18	
	(2026年4月1日現在)
◇協力会社の皆様へ～安心をつくり続ける。～ …………… 19	
	(2026年度安全衛生管理計画)

発行元：大日本土木安全協会

東京都新宿区西新宿 6-16-6 TEL03-5326-3772

  **SAFETY COOPERATION GROUP**

2026年4月1日



## 名誉会長 退任のご挨拶

大日本土木株式会社 代表取締役  
竹田 勝一

ご安全に！

このたび、2023年度から2025年度の3年間、務めさせていただいた安全協会本部名誉会長を退任させていただきます。

この3年間、何とか災害を減少させようと目標数字を掲げ、活動を続けた結果、重大災害は発生せず、災害数はほぼ半減、当社度数率・強度率ゼロに出来たことは、安全協会の皆様が真剣に災害撲滅に向き合っていたいただいた成果であると感謝致しております。

安全衛生活動を通じて、より緊密な関係も構築できていると感じており、これからの厳しい環境下での大日本土木と皆様の会社の発展にも多く寄与するものと思えます。

当社は、これからも益々安全衛生活動に取り組み、安全協会の皆様と共に、より強い安定した企業へと歩んでいくと確信しております。

3年間、誠にありがとうございました。

ご安全に！

2026年4月1日



## 2026年度安全衛生管理計画推進に向けて

大日本土木安全協会  
名誉会長 細野 俊英  
(大日本土木株式会社 常務執行役員)

ご安全に！

この度、大日本土木安全協会の名誉会長を拝命いたしました。身の引き締まる思いとともに、安全協会の皆様と力を合わせ、当社の安全衛生水準をさらに高めていく決意を新たにしております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

まず、平素より当事業への多大なるご支援、そして安全協会活動を通じた労働災害防止へのご尽力に、心より御礼申し上げます。

昨年度は、海外支店を含め21件の労働災害が発生し、一昨年度と同数ではありましたが、当社カウントでは休業4日以上の災害ゼロ、公衆災害の大幅減少という成果を挙げる事ができました。これは、安全協会の皆様一人ひとりの真摯な取り組みの結晶であり、深く敬意を表します。

しかしながら、墜落・転落災害や埋設物・架空線損傷事故、さらには作業手順の不備や予定外作業に起因する災害は依然として発生しております。これらの災害を「決して繰り返さない」という強い覚悟を持ち、組織全体での安全意識の定着と、現場力のさらなる向上に全力で取り組む所存です。

世界情勢の混乱による物価上昇、資材調達の困難、人材不足など、建設業を取り巻く環境は厳しさを増しています。しかし、どれほど環境が変化しようとも、「安全はすべてに優先する」という原則は揺らぐことはありません。安全協会の皆様とともに、これまで以上に強固な協力体制を築き、災害ゼロの実現に向けて着実に歩みを進めてまいります。

本年度も引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご安全に！

2026年4月1日



## 新事業年度を迎えて

大日本土木安全協会

本部長 森屋 泰則

(株式会社 森屋製作所 代表取締役会長)

ご安全に！

新事業年度のスタートに際してご挨拶申し上げます。日頃より安全協会会員の皆様には、本部及び各支部の安全協会の事業計画、並びに労働災害防止活動にご支援を頂いております事、ここに厚く御礼申し上げますとともに心より感謝申し上げます。

本年度も柔らかな春の訪れを実感する満開の桜と共に2026年度の安全協会活動がスタートしました。昨年度の安全成績は、会員皆様のおかげで目標値には届かなかったものの、件数・内容とも一定の成果がみられる結果でありました。特に公衆災害の重点課題である物損事故は大幅に減少しました。この点は大きく評価できると考えており、活発なコミュニケーション活動や会員皆様の安全意識向上がもたらした結果でありますので、本年度も継続していきたいと考えます。そして本年度こそ労働災害数20件以下を達成したいと思っておりますので、更なるご協力をお願い申し上げます。

昨今の人手不足の深刻化や高齢化の進行、資材価格の高騰などの逆境の中、我々建設業界は「働き方改革」から「働きがい改革」へと、魅力ある業界として若者に認識されるようになってきたと感じています。その機運を維持するためにも、新しく入ってくる人材が安心・安全に働ける環境づくりは私たちの使命です。そこで、本年度からは「建設現場の安全安心環境づくり」に重点を置きたいと考えております。具体的には快適な休憩所の確保や熱中症対策の徹底など、作業員の皆様が心身ともに健全な状態で作業に従事できる環境を整えたいと思っております。そして大日本土木協会の企業理念である「安心をつくり続ける」の実現に寄与することが安全協会の使命と捉え、本会を運営してまいりたいと考えておりますので、今以上のご尽力をお願い申し上げます。

最後になりますが、大日本土木協会の会員各社様の益々のご隆盛とご繁栄、並びに無事故無災害をご祈念申し上げ、新事業年度のご挨拶とさせていただきます。

ご安全に！

2026年4月1日



## 新事業年度を迎えて

大日本土木安全協会

東京支部長 深津 三峰男

(児玉建設株式会社 常務取締役)

ご安全に！

新事業年度を迎え、安全協会会員の皆様には、大日本土木安全協会東京支部の事業運営ならびに労働災害防止活動に日頃より格別なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

建設業を取り巻く環境は、堅調な国土強靱化計画に基づき、防災・減災の需要が増加し、また高度成長期に造られた公共インフラ施設の更新等も待たない状況であります。またその一方で中東情勢の悪化と長期化による原材料価格の高騰や、労働力不足も引き続き建設業のリスクとして懸念されるところであります。

昨年度東京支部の安全成績は、土木・建築あわせて7件の災害が発生してしまいました。大変残念な結果であります。その内訳は、3件がスポンサーの作業所、4件がJVサブの作業所で発生しました。昨年度の事故の原因は、機械器具の動作の反動・無理な動作による災害が多く見受けられました。作業開始前に於ける機械器具の取扱い方法を含む作業手順の周知徹底と、日々の朝礼・KY活動の中で、しつこく注意喚起することが必要です。会員の皆様に於かれましては、送り出し教育の充実、毎月1回以上の事業主パトロール等を確実に実施していただき、事故防止に一層のご協力をお願い致します。また、昨年度の半数以上となる4件の災害が発生したJVサブ作業所での事故防止については、安全衛生管理計画の中にも「JVサブ工事における安全管理」があることから、当安全協会としても昨年度初めてJVサブ作業所の安全パトロールを実施致しました。必ずや事故防止の一助となることと信じております。

本年度も安全協会東京支部として、作業所に於ける「労働災害ゼロ」を目指し、会員の皆様と共に邁進してまいりたいと存じますので、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが大日本土木株式会社の益々のご発展と、会員各社のご繁栄、関係する皆様のご健勝をご祈念し、新年度のご挨拶とさせていただきます。

ご安全に！

2026年4月1日



## 新事業年度を迎えて

大日本土木安全協力学会  
名古屋支部長 酒井田 雅一  
(株式会社 酒井田工務店 代表取締役)

ご安全に！  
名古屋支部の会員の皆様には、事業運営並びに労働災害防止活動に日頃からご支援をいただいておりますこと、ここに厚く御礼申し上げますとともに、本年度も引き続きのご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2025年度の安全成績については、労働災害5件以下という目標に対し、6件と目標達成には至りませんでした。ただし昨年の9件と比べれば減少し、目標達成までもう一步のところまで来ています。死亡・重篤災害は昨年に引き続きありませんでした。公衆災害も昨年よりも減少し、徐々にではありますが安全成績は上がってきています。これもひとえに会員皆様の安全に対する意識の向上と努力の賜物と、心より感謝申し上げます。しかし、ちょっとした気の緩みで労働災害は発生します。会員各社のトップが、企業利益もさることながら安全を最優先に捉え、「労働災害を発生させてはならない」という強い信念を持ち、それを関係各社の末端まで浸透させる努力が何より大切なのではないでしょうか。すべての会員がゼロ災害を達成できれば、元請も「ゼロ災」になるのです。本年度こそ「ゼロ災」を達成したいと考えておりますので、会員各社の引き続きのご協力をお願いいたします。

今年も昨年に引き続き、熱中症対策を最重要課題と位置づけます。例年どおり、熱中症対策として塩ビタミンゼリーの配布や日よけテントの設置を実施してまいります。今年も昨年同等以上の対策を講じてまいります。現場でのご要望は、どんどん作業所長にお申し付けいただき、協会として可能な限りバックアップしてまいります。さらに、事業主パトロールの頻度を増やし、作業員を激励していただきますようお願いいたします。暑い季節を無事乗り切るため、一致団結して取り組んでまいります。

本年度こそ、会員各社の自主的な安全衛生活動による更なる活性化を期待し、昨年度を上回る安全成績が残せるよう、会員の皆様とともに邁進してまいりたいと存じます。

最後になりますが、会員各社の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、新年度のご挨拶とさせていただきます。

ご安全に！

2026年4月1日



## 新事業年度を迎えて

大日本土木安全協力学会  
大阪支部長 山川 数也  
(株式会社 山川 代表取締役社長)

ご安全に！  
新事業年度を迎えるにあたり、大阪支部会員の皆様には、日頃より安全協力学会大阪支部の事業運営、労働災害防止活動にご支援を賜り、ここに厚く御礼申し上げます。本年度も引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2026年は十干(じっかん)の「丙(ひのえ)」と、十二支の「午(うま)」が組み合わせられた丙午(ひのえうま)の年で、「天も地も火」と表現されるほどエネルギーが強く、情熱やスピード感が高まる年とされています。今年は、FIFAワールドカップがカナダ、メキシコ、アメリカの3か国で共同開催されるほか、アジア競技大会が32年ぶりに日本で開催されます。アジア競技大会では、eスポーツや、プレイキンなどスピード感のある競技でメダルが期待されています。

建設業を取り巻く労働環境は、デジタル化、高齢化が進む中、ワークライフバランスを考えながら、多様な働き方が求められています。また、地球温暖化により夏場の気温が上昇したことから、熱中症対策が義務化されるなど、従来の枠を超えたスピード感を持った安全衛生対策が求められています。昨年度の西日本支店の労働災害は、目標より1件多い6件発生しました。作業手順書にない作業、予定外作業で災害が発生しています。また、6件中4件は職長が被災しており、職長だからといって、作業を甘く見ず、油断しないようにしてください。4月からは労働安全衛生法が改正され、個人事業主に対しても安全配慮義務の範囲が広がります。職長という職務を、しっかりと自覚していただき、一人ひとりが見本となるよう行動していただきたいと思っております。

本年度も、協力学会各社の自主管理能力の向上を図り、ルールを遵守し、安全安心な作業環境を構築し「災害ゼロ」を達成できるように、皆様のご協力をお願いいたします。

最後になりますが、より一層安全衛生活動を充実させ、災害のない職場にいただき、会員各社の益々の繁栄を祈念申し上げて挨拶とさせていただきます。

ご安全に！

## 2025年度『安全衛生』ポスター、標語 入選作品

※受賞者の店・所属は2025年度作品募集時を基に掲載

### 『ポスター』

区分	会社名	店	所属	氏名	タイトル
最優秀	大日本土木(株)	西日本	防衛ハンセン	伊集 杏華 (伊集 愛里華 家族)	目指せ！労働災害ゼロ 小さな事も見逃さない
優秀	大日本土木(株)	東日本	M 豊住橋	巻島 望愛	あなたのその行動安全ですか？
優良	大日本土木(株)	東日本	環境安全品質部	仁木 由利子	夜勤現場は年2回健康診断を 受けよう！

### 『標語』

区分	会社名	店	所属	氏名	標語
最優秀	大日本土木(株)	中日本	岐阜乗鞍 T1	酒井 優治	小さな違和感 大事にしよう！ 変化の中にリスクは潜む
優秀	大日本土木(株)	中日本	名駅2	西出 啓彰	ちょっと待て！ 止める決断 事故を断つ
優良	大日本土木(株)	東日本	HDS30	吉田 昌広	ちょっと待て 変更作業は 周知会！

## 2025年度『環境』ポスター、標語 入選作品

※受賞者の店・所属は2025年度作品募集時を基に掲載

### 『ポスター』

区分	会社名	店	所属	氏名	タイトル
最優秀	大日本土木(株)	西日本	大阪佐保橋梁	木船 琢馬	環境の樹
優秀	大日本土木(株)	海外	購買グループ	山下 京子	みんなでやろうカーボンニュートラル
優良	大日本土木(株)	東日本	江東水道配管	古西 晃陽	分けよう！ そのひと手間が未来を救う

### 『標語』

区分	会社名	店	所属	氏名	標語
最優秀	(株)大地	東日本	地整輪島改良	由村 尚也	地球にやさしい現場づくり 未来に誇れるものづくり
優秀	大日本土木(株)	中日本	岐阜乗鞍T1	小林 大河	捨てる前 探してみよう使い道 現場の中でリサイクル
優良	(株)谷黒組	東日本	JS 黒磯	工藤 実	現場のごみはリサイクル 地球にやさしい建設現場
優良	大日本土木(株)	中日本	名駅2	宇野 哲郎	ゴミ拾い はじめの一步が きれいな職場へ

 安全衛生ポスター最優秀賞



「目指せ！労働災害ゼロ 小さな事も見逃さによい」  
西日本支店 伊集 杏華（伊集 愛里華 家族）

🏆 環境ポスター最優秀賞



「環境の樹」  
西日本支店 木船 琢馬

🏆 安全衛生ポスター 優良賞



「夜勤現場は年2回健康診断を受けよう！」  
東日本支店 仁木 由利子

🏆 安全衛生ポスター 優秀賞



「あなたのその行動安全ですか？」  
東日本支店 巻島 望愛

🏆 環境ポスター 優良賞



「分けよう! そのひと手間が未来を救う」  
東日本支店 古西 晃陽

🏆 環境ポスター 優秀賞



「みんなでやろうカーボンニュートラル」  
海外支店 山下 京子

 安全衛生標語

小さな違和感

大事にしよう！

変化の中にリスクは潜む

最優秀賞

社員 酒井 優治

ちよつと待て！

止める決断 事故を断つ

優秀賞

社員 西出 啓彰

ちよつと待て

変更作業は 周知会！

優良賞

社員 吉田 昌広

 環境標語

地球にやさしい

現場つくり

未来に誇れるものづくり

最優秀賞

(株)大地 由村 尚也

ゴミ拾い

はじめの一步が

きれいな職場へ

優良賞

社員 宇野 哲郎

現場のごみはリサイクル

地球にやさしい建設現場

優良賞

(株)黒組 工藤 実

捨てる前

探してみよう使い道

現場の中でリサイクル

優秀賞

社員 小林 大河

## 1. 安全祈願

2026年1月16日（金）に日枝神社にて、竹田名誉会長、森屋会長、藤澤会長代行、深津副会長、酒井田副会長、山川副会長、金神本部監事、本部事務局が参加し、今年一年の安全祈願を厳かに執り行いました。日枝神社は、東京永田町にあり、古くから「山王さん」として親しまれ、山や水を司り、万物の生成発展守護している「大山咋神 [おおやまくいのかみ]」が祀られています。



## 2. 安全衛生環境パトロール

安全協会本部役員による特別パトロールを実施しました。

- 1) 実施日：2026年3月12日（木）～13日（金）
- 2) 巡視作業所：①服部病院作業所（建築） ②瑞穂水道、瑞穂管路DB3作業所（土木）
- 3) 巡視者：竹田名誉会長、森屋会長、酒井田副会長、岡山本部事務局長、亀井支部事務局長



【建築】服部病院作業所



【土木】瑞穂管路DB3作業所

## 3. 担当者紹介

大日本土木安全協会の本部事務局を運営し、当機関誌『ANZEN』の編集も行っております。

大日本土木安全協会 本部

本部事務局長



大日本土木(株)  
本社 環境安全品質部長  
清水 利 晃  
(東日本支店より転属)

本部事務局



大日本土木(株)  
本社 環境安全品質担当部長  
岡 山 孝

本部事務局



大日本土木(株)  
本社 環境安全品質部  
常 田 佐 知 代

## 4. 安全協力会名誉会長退任

2025年3月13日（金）に安全協力会本部支部長会の後、竹田前名誉会長の功勞に対し、安全協力会本部森屋会長より感謝状をお送りしました。



### 竹田名誉会長 活動の記録



## 東京支部

### 1. 安全祈願

2026年1月21日（水）に、明治神宮神楽殿におきまして深津支部長、羽田野支店長をはじめ支部役員、支店幹部にご参集頂き、今年一年の安全祈願を厳かに執り行いました。



### 2. 安全衛生環境パトロール

当社がJVサブの工事において労働災害が発生している状況からスポンサー会社に働きかけ安全協会として2026年2月4日（水）に、第2回合同安全衛生環境パトロールを実施いたしました。当社では経験できない大規模な作業所でありましたが、細かい作業は同じであるため、不安全設備、行動を指導させていただきました。



参加者一同



巡視状況

【建築】新東名高速道路作業所

### 3. 安全啓発活動

行政からの『罰則付き熱中症対策の義務化』、および発注者の強い要求から、各作業所へ熱中症対策用品、啓発ポスター、垂れ幕を作成し、全作業所へ配布しました。



大日本土木（株）・大日本土木安全協会の 大日本土木（株）・大日本土木安全協会

### 4. 今後の活動予定

- 4月：第1回理事会
- 5月：第2回理事会
- 6月：支部総会・安全衛生大会
- 9月：第1回合同パトロール

### 4. 担当者紹介

今年度の大日本土木株式会社 安全協会役員をご紹介します。

#### 大日本土木安全協会 東京支部

名誉支部長



大日本土木(株)  
執行役員 東日本支店長  
羽田野 真希雄

支部事務局長



大日本土木(株)  
東日本支店 環境安全品質部次長  
亀井 利勝  
(中日本支店より転属)

支部監事



大日本土木(株)  
東日本支店 総務部長  
森川 嘉美

## 名古屋支部

### 1. 安全祈願

2026年1月10日（土）に、伊勢 猿田彦神社にて酒井田支部長をはじめ名古屋支部役員と小椋支店長をはじめ支店幹部、本社から松代表取締役、協力会本部より竹田名誉会長、岡山事務局長もご参集頂き、今年一年の安全祈願を厳かに執り行いました。



### 2. 安全衛生環境パトロール

労働災害の撲滅を目指し、2025年12月4日に、第2回合同安全衛生環境パトロールを実施しました。酒井田支部長をはじめ名古屋支部役員全員参加で2班編成し、建築土木各1作業所、計2作業所に対し実施し、安全指導・要望事項を今後の安全管理に生かしていただくようお願い致しました。



参加者一同



巡視状況

【建築】岐市北消防署作業所



参加者一同



巡視状況

【土木】JS 瑞穂処理場 2 作業所

### 3. 安全啓発活動

近年の猛暑や熱中症、行政からの『罰則付き熱中症対策の義務化』を受け、各作業所へ熱中症対策用品一式、熱中症予防や重篤化防止を呼び掛ける啓発ポスターを作成し、全作業所へ配布しました。



〔配布熱中症対策用品〕



〔熱中症予防啓発ポスター〕

### 4. 今後の活動予定

- 4月：上期安全祈願（伊奈波神社）、第1回理事会
- 6月：支部総会・安全衛生大会
- 9月：第1回合同パトロール

### 5. 担当者紹介

今年度の大日本土木株式会社 安全協力会役員をご紹介します。

大日本土木安全協力会 名古屋支部

名誉支部長



大日本土木(株)  
常務執行役員 中日本支店長  
小 椋 克 泰

支部事務局長



大日本土木(株)  
中日本支店 環境安全品質部次長  
土 田 芳 典  
(東日本支店より転属)

支部監事



大日本土木(株)  
中日本支店 総務部長  
大 石 昌 央

# 大阪支部

## 1. 安全祈願

2026年1月22日（木）に、大神神社にて、支店幹部、本部岡山事務局長、安全協力会役員で、今年一年の無事故無災害と健康を祈念し、新年安全祈願を厳かに執り行いました。

大神神社は、古来本殿は設けずに拝殿の奥にある三ツ鳥居を通し三輪山を拝するという古代の「神まつり」の形式を伝える日本最古の神社です。



## 2. 安全衛生環境パトロール

労働災害の撲滅を図る為、支店の安全衛生環境パトロールに参加して安全指導を行いました。協力会役員参加のパトロールは、延べ24作業所にて実施し、改善点は改善をお願いし、良好な点は好事例として水平展開をお願いしました。



【土木】吹田佐井寺調整池（安全訓示）



【建築】サムテック第9（現場指導）

### 3. 教育啓蒙活動

体験型教育（重機死角体験教育、特別教育等）を実施し、作業員や若手職員の危険感受性の向上を図りました。



指差呼称（服装チェック）



2丁掛けハーネス掛け替え訓練

新たに安全教育用DVDを購入しました。安全教育用DVDは、作業所を通じて貸し出ししております。視聴覚教育に活用し、安全意識の向上に役立てて参りたいと思います。



### 4. 今後の活動予定

- 4月 安全祈願（難波八坂神社）
- 6月 支部総会・安全衛生大会（ホテル アウリーナ大阪）
- 7月 合同安全パトロール

### 5. 担当者紹介

今年度の大日本土木株式会社 安全協力会役員をご紹介します。

#### 大日本土木安全協力会 大阪支部

名誉支部長



大日本土木(株)  
執行役員 西日本支店長  
熊澤 圭一郎  
(中日本支店より転属)

支部事務局長



大日本土木(株)  
西日本支店 環境安全品質部次長  
廣瀬 淳司

支部監事



大日本土木(株)  
西日本支店 総務部長  
田上 裕之

## 大日本土木安全協力会 本部役員名簿（2026年4月1日現在）

本部役職名	会 社／役職名	氏 名	備 考
名誉会長	大日本土木株式会社 常務執行役員	細 野 俊 英	
会 長	株式会社森屋製作所 代表取締役会長	森 屋 泰 則	
副 会 長	児玉建設株式会社 常務取締役	深 津 三 峰 男	東京支部 支部長
”	株式会社酒井田工務店 代表取締役	酒 井 田 雅 一	名古屋支部 支部長
”	株式会社山川 代表取締役社長	山 川 数 也	大阪支部 支部長
本部理事	北稜建設株式会社 代表取締役	小 川 滋	東京支部 副支部長
”	株式会社森田組 代表取締役	藤 澤 徹	東京支部 副支部長
”	株式会社岡崎組 代表取締役	岡 崎 弘 志	名古屋支部 副支部長
”	株式会社永山工務店 代表取締役社長	永 山 善 一	名古屋支部 副支部長
”	株式会社浅田鉄筋 代表取締役	浅 田 宜 彦	大阪支部 副支部長
”	株式会社フセナガセ 代表取締役社長	青 井 波 憲	大阪支部 副支部長
”	大日本土木株式会社 東日本支店 環境安全品質部次長	亀 井 利 勝	東京支部 事務局長
”	大日本土木株式会社 中日本支店 環境安全品質部次長	土 田 芳 典	名古屋支部 事務局長
”	大日本土木株式会社 西日本支店 環境安全品質部次長	廣 瀬 淳 司	大阪支部 事務局長
本部監事	金神鋼業株式会社 代表取締役社長	金 神 徹 尚	
”	大日本土木株式会社 本社 執行役員 総務部長	前 田 茂 浩	
本部理事	大日本土木株式会社 本社 環境安全品質部長	清 水 利 晃	本部事務局長

# 2026年度 安全衛生管理計画

安心をつくり続ける。  
誠実に誇りをもって  
挑戦しよう

協力会社の皆様へ



DAI NIPPON CONSTRUCTION

## 私たちの共通の願い

最終的な目標はとてもシンプルです。  
毎日、現場で働くすべての人が、  
健康で安全に家族の元へ帰ること。

2026年度は、元請と協力会社の  
チームワークで「災害ゼロ・疾病ゼロ」  
の現場を実現しましょう。



DAI NIPPON CONSTRUCTION

## 2026年 私たちが目指す「ゼロ」



死亡災害 ZERO  
重大災害 ZERO



公衆災害 ZERO



疾病労災 ZERO

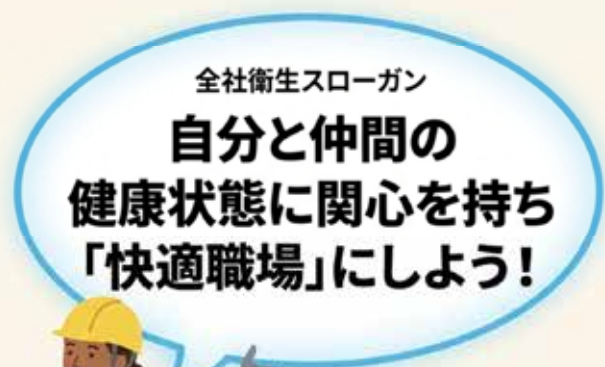
墜落・機械・崩壊といった事故を防ぎ、感染症や熱中症のない快適な環境を作ります。

DAI NIPPON CONSTRUCTION

## チームを支える2つの合言葉



全社安全スローガン  
なくそう災害  
全員参加の  
「先取り安全」!



全社衛生スローガン  
自分と仲間の  
健康状態に関心を持ち  
「快適職場」にしよう!

安全も衛生も、一人ひとりの「参加」と「関心」から始まります。

DAI NIPPON CONSTRUCTION

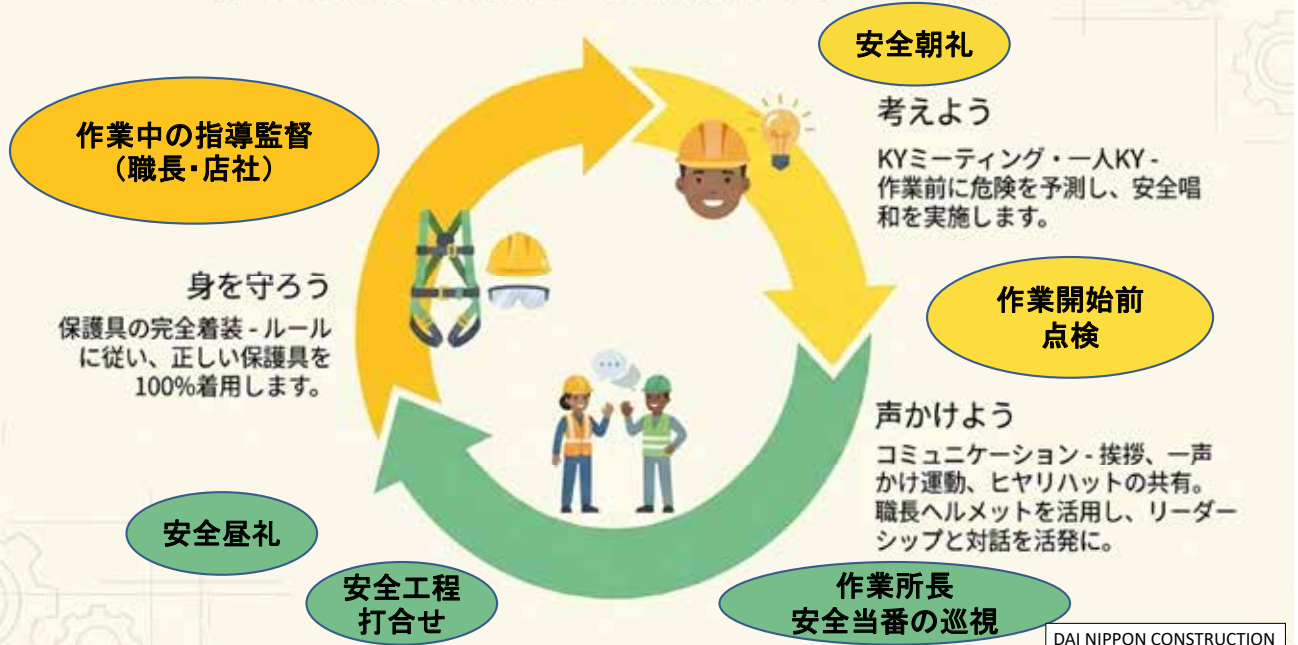
## 現場の土台となる「3つの約束」(安全管理の三原則)

確実に実施しよう!



DAI NIPPON CONSTRUCTION

## 毎日の安全リズム (安全施工サイクル)



DAI NIPPON CONSTRUCTION

## 重点対策①：「絶対に落ちない」ための行動



墜落制止用器具の正しい装着・使用。足場や開口部からの墜落を完全に防ぎます。



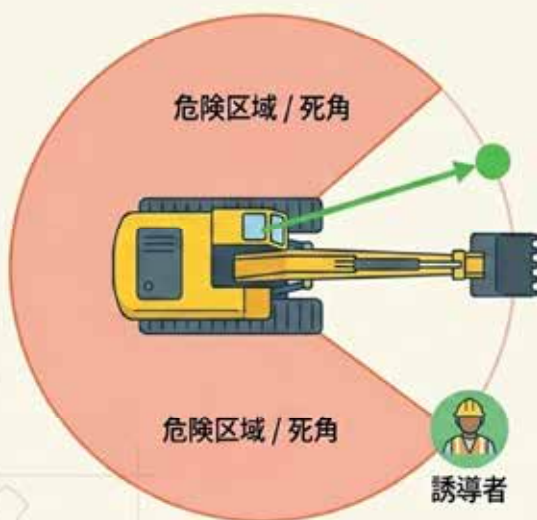
昇降時・移動時は「三点支持」と「足元確認」を毎日の習慣に。



高齢者への配慮。通路の段差を解消し、転倒しにくい環境を作りましょう。

DAI NIPPON CONSTRUCTION

## 重点対策②：重機・クレーンとの安全な連携



**1** 立入禁止措置の徹底。  
重機の作業エリアには絶対に無断で入らないこと。



**2** 誘導者の配置と合図。  
バックホウ作業は「後退禁止」が原則。合図なしでは絶対にバックしません。



**3** 定格荷重の遵守とクレーン作業計画の確認。過負荷による転倒事故を防ぎます。



DAI NIPPON CONSTRUCTION

### 重点対策③：仲間と第三者を守る配慮（飛来落下・公衆災害）



#### 上下作業の禁止

工具落下防止ロープやネットを確実に使用し、立入禁止区域を設定します。



#### 交通事故・公衆災害の防止

作業区画の境界を明確にし、車両の「輪止め（車止め）」を確実に実施します。

DAI NIPPON CONSTRUCTION

### 健康と快適さをつくる（熱中症と職場環境）



熱中症の予防 - 暑さ指数（WBGT）を測定し、こまめな水分・塩分補給と休憩を実施します。



お互いの思いやり - 「体調は大丈夫？」と声をかけ合いましょう。視力低下に備えた十分な照度の確保や掲示物の大型化など、高年齢労働者にも優しい職場に。



粉じん・化学物質対策 - SDS（安全データシート）で危険性を確認し、適切なマスク等の保護具を着用します。

DAI NIPPON CONSTRUCTION

## 「いつもと違う」が起きたら？（非定常・予定外作業）



### STOP（止める）

予定にない作業が発生したら、絶対にそのまま進めず、一旦作業を止めます。



### REPORT（知らせる）

すぐに元請（職長・所長）に報告し、内容を共有します。

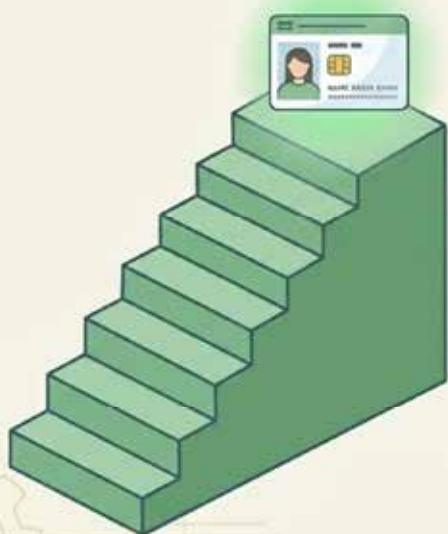


### RE-PLAN（確認する）

新しい作業手順を確認し、再度KY（危険予知）ミーティングを行ってから安全に再開します。

DAI NIPPON CONSTRUCTION

## プロフェッショナルとしての土台づくり



### 労務管理と適正な体制

社会保険未加入事業者の排除、一人親方の労災特別加入の確認など、安心して働ける体制を守ります。



### リスクアセスメントの実施

作業手順書にリスク低減措置を盛り込み、全員に周知させます。



### 建設キャリアアップシステムの推進

技能者登録と就業履歴（タッチ率）の蓄積を確実にし、皆様のキャリアを正當に評価します。

DAI NIPPON CONSTRUCTION

## 全員で作る「安全の家」

全社スローガン

誰か一人が欠けても、この家は完成しません。  
元請と協力会社が一体となり、日々の小さな  
積み重ねで強固な安全を築き上げましょう。



DAI NIPPON CONSTRUCTION



DAI NIPPON CONSTRUCTION

